まち という名の家族

―問い合わせ―
子育て支援センター
☎72-1280

あそびにおいでよ！

育児サークル「まめっこ」

子どもたちの「遊び」（同年代交流）
お母さんの「おしゃべり」（情報交換）
親子の笑顔がはじける、子育て仲間づくり

「まめっこ」ってどんなことをしているの？

子育て支援センターで知り合いになった仲間が中心になって、子どもだけでなく、お母さんもホッとできる時間と空間を作ろうと平成21年9月、育児サークル「まめっこ」が誕生しました。

現在の会員数は50人。第1と第3木曜日の午前10時30分～11時30分まで子育て支援センターで活動しています。

絵本の読み聞かせ、プール遊び、クリスマス会など子どもが楽しめる内容はもちろん、たまには食事会などお母さん同士が楽しめる企画もあります。

子どもたちが入園前に大きな集団に慣れてくれたら…そしてお母さん同士の交流が深まればと思いスタートして早5年。これからも活動の輪を広げたいと考えていますので、皆さんの入会をお待ちしています。

会員の声

澤野 瞳さん

子どもを通じてママ友ができたので、まめっこに入って本当によかったです！サークルの皆さんに子育ての悩み事を相談したり、話を聞いてもらうだけでも気持ちが楽になります。

会員の声

日ごろ、ママ友と子どもの病院のことや幼稚園選びなどについて、気軽に話せるのが良いですね。子どもも、まめっこで遊ぶのを楽しみにしています。

山形 香奈さん

「まめっこ」に入会するには…

子育て支援センターに置いてある育児サークル登録申込書に記入していただくだけです。活動日の案内など会員に連絡メールが届きますので、参加できる時に来てくださいね。

今年度の新役員さんたち

「一緒に楽しく子育てしましょう！
入会お待ちしています」

会員の声

中山 真奈衣さん

家ではできないことを子どもに体験させてもらえるし、色々なママとお話ができる！
ママ達の交流会も楽しみのひとつです。

栗山公園９月イベント情報

くりやまこうえんで

ぬ り え

をしよう♪

なかよし動物園で楽しくぬりえをしませんか？
参加してくれた皆さんにすてきなプレゼントがあります♪
どんどん参加してくださいね。

実施期間：９月１日㈪～30日㈫
時　　間：10：00～16：00
場　　所：なかよし動物園内広場

【問い合わせ】
栗山公園案内所　☎72-0706
指定管理者　たかはしダリア

最新情報を簡単アクセス
http://t-daria.com/parktop
※QRコードは「株式会社デンソーウェーブ」の登録商標です。

こんにちは！

消費生活相談室です

ご相談は**南空知消費生活相談室**へ

毎週 月・木曜日　勤労者福祉センター　13：00～16：00
毎月 第2・4水曜日　いきいき交流プラザ「サンタの笑顔」　13：00～15：00

通信販売…いつの間にか定期購入になっていた！

【国民生活センター相談事例】

新聞広告を見て健康食品を電話で注文した。数日後代引きで届き、代金を支払い受け取った。１カ月後に同じ商品が届いたが、請求書もなかったので無料だと思い、飲んでしまった。さらに１カ月後、６千円の振込用紙とともにまた健康食品が送られてきたため、驚いて業者に連絡をしたところ「断りの電話がなかったので、定期購入になっている」と言われた。

【被害に遭わないための注意事項】

通信販売を利用する際は、商品の特徴や価格だけでなく、購入や返品の条件、送られてきた商品に同封された書類などについてもしっかり確認しましょう。困ったときは南空知消費生活相談室にご相談ください。

【問い合わせ】南空知消費生活相談室　☎72-3581

まちの駅 栗夢プラザ

９月のイベント

てってって広場

日時／９月２日㈫・16日㈫
10：30～
内容／２日「あかちゃん広場」
・絵本の紹介
16日「せいさく広場」
・２～３歳児向けの制作活動

伊達佐重氏コレクション展

期間／９月3日㈬～16日㈫
内容／木版を中心とした版画展

消費者協会パネル展

期間／９月17日㈬～23日㈫

秋祭り～栗夢プラザ催し物～

日時／９月24日㈬～26日㈮
内容／栗山町特産品をはじめ、おでん・ビール・ジュースなどの販売
昨年に引き続き…
人気ラーメン店羅妃焚（ラピタ）出店！

大好評！手打ちそば

日時／毎週金曜日（26日のみ休み）
11：30～12：30

街かど介護相談

日時／９月12日㈮
11：00～13：00

【ホール・会議室ご利用のご案内】
サークルや団体の催し、商品の展示会など、ご利用をお待ちしております。まずはお気軽にご相談ください！！

【問い合わせ】まちの駅「栗夢プラザ」
☎73-5515・Fax 73-5535
ホームページ
http://www.kurimu-plaza.com/
開館時間　10：00～17：00

トップアスリートのレッスン

日本記録保持者の福島千里選手らが栗っ子を指導

栗山町陸上競技協会創立 60 周年記念事業の特別企画「アスリートたちのワンポイントレッスン」が、8 月 9 日、栗山町総合グラウンドで開催されました。北海道ハイテクアスリートクラブの中村宏之監督と、福島千里選手ら 6 人が講師となり、小学 4 年生から高校 2 年生までの 73 人が種目別レッスンを受けました。午後からは、選手たちを囲んでジンギスカンパーティーを実施。子どもたちは、日本のトップアスリートたちに焼いてもらった肉をほおばり、おいしそうに食べていました。

栗山の歴史を紐解く

栗山歴史を学ぶ会が「古文書」解読

明治 31 年に角田村が実施した灌漑用水工事の書類が「栗山歴史を学ぶ会」（泉晴夫会長）によって解読されました。この書類は契約書や設計書など 8 冊、約 2400 ページの古文書で、泉会長と同会会員の小原春男さん、出南紘さん、森若一治さん、横田直成さんの 5 人が約 10 年かけて解読。8 月 6 日、解読の最終確認のために集まった同会のメンバーは「1 文字を解読するのに 1 日かかったこともある」「誤字脱字や、くせ字も多く苦労した」などの苦労話に花が咲きました。

戦没者追悼式

戦没者のめい福と恒久平和を祈る

戦争で亡くなられた犠牲者を追悼する町戦没者追悼式が 8 月 20 日、角田農村環境改善センターで行われました。戦後 69 年を迎える今年は、遺族や関係者など約 80 人が参加し地元出身の戦没者 411 人のめい福を祈りました。黙とうの後、椿原紀昭町長は「尊い命が犠牲となる戦争を再び繰り返すことのないよう、次の世代に語り継いでいきます」と式辞を述べました。栗山詩吟会の献詩朗詠に続き、全員で献花を行い戦没者のめい福と恒久平和を祈りました。

カラマツを高品質木材に加工

北海道産の木材を世界に発信したい！

栗山工業団地内に加工生産拠点を置き、北海道産材の再生を図ることを目的に設立された「栗山町ドライウッド協同組合」（吉村孝文代表理事、組合員：株式会社たいせつ他 4 社）の木材乾燥設備が完成し 8 月 6 日、関係者など約 100 人が出席し竣工式が行われました。この木材乾燥機は、北海道立総合研究機構が開発した乾燥材生産技術「コアドライ」を導入し、木材を内部までしっかり乾燥させ、表面割れやねじれの少ない高度な寸法安定性を実現するものです。

バットの森づくり

野球少年らがアオダモの木を植樹

野球バットの材料のアオダモを守ろうと「バットの森づくり植樹祭」が 8 月 4 日、栗の樹ファームそばの敷地で行われました。北海道日本ハムファイターズの栗山英樹監督も参加した植樹会には、栗山中学校野球部や町内の野球少年団、関係者など約 100 人が参加。暑い太陽の下で汗だくになりながら、100 本のアオダモの苗木をていねいに植えました。栗山監督は「私も寒さ対策のため、ムシロを巻く作業をしておきます。皆さんも、たまに様子を見に来てください」と呼びかけていました。

横綱日馬富士（はるまふじ）がやってきた

大相撲伊勢ケ濱部屋力士が福祉施設を慰問

北海道合宿を行った大相撲伊勢ヶ濱部屋の力士 16 人が、8 月 5 日と 6 日、町内の福祉施設を慰問しました。今回訪れたのは「泉徳苑」「うらら くりやま駅前」「プライエボーリ くりやま」「ハローＥＮＪＯＹ」の 4 ヵ所。泉徳苑では約 70 人の入所者が出迎え、横綱日馬富士関をはじめとする力士たちと握手や記念撮影をし交流を深めました。また、若手力士が地にひそむ悪霊を払うとされる四股を披露。利用者は大喜びで「元気をもらいました。まだまだ長生きできそうです」と話していました。

角田交通安全友の会に感謝状

44年にわたり地域の交通安全に尽力

角田交通安全友の会が警察協力功労者等表彰を受賞し、7 月 23 日、冨澤勇会長と廣岡清治顧問が役場を訪れ椿原紀昭町長へ報告しました。角田交通安全友の会は昭和 45 年の設立以来、長年にわたり地域の交通安全活動を積極的に推進。交通安全運動期間における啓発活動や、新入学児童へのキーホルダー配布、街頭指導など、交通安全意識の普及高揚に努められたことが評価されました。冨澤会長は「今後も行政や警察と協力しながら交通安全活動を推進していきます」と話していました。

ホタルが舞う水辺を守る

ハサンベツ里山実行委員会主催のシンポジウム

ホタルがすむ水辺の環境保全について考える「北海道地区地域の水保全シンポジウム 2014 in 栗山町」が 7 月 29 日、雨煙別小学校 コカ・コーラ環境ハウスで開かれ、ホタルの保全活動を行う団体などの関係者約 30 人が参加しました。ホタル研究の第一人者である大場蛍研究所所長 大場信義氏や、北海道大学客員教授 真坂昭夫氏からそれぞれ講演があり、夜にはハサンベツ里山のヘイケボタルを観察。その美しい光の舞に、参加者は水環境保全への決意を新たにしていました。

第8回 匠まつり

木のぬくもりや、モノづくりの喜びを子どもたちに知ってもらおうと「くりやまの匠たち」が主催する「匠まつり2014」が8月9日、商店街イベント広場で開催されました。

今年で8回目を迎え、夏のイベントとして町内外の子どもたちにすっかり定着し、この日が来るのを楽しみにしていた千人を超える親子連れが会場を訪れました。

匠の手ほどきを受けながら、小物入れや虫かごなどの木製キットを作り上げる大人気の「とんかち広場」をはじめ、多彩なステージイベントも盛り上がりを見せていました。恒例となっている、クワガタ釣りや木製のスマートボールコーナーのほか、オリジナル香水づくり体験など新コーナーも登場。会場には、親子の笑顔と、モノづくりに取り組む「真剣な目」がたくさんありました。